

保護者の皆様へ

## 新型コロナウイルス感染症が発生した場合の対応について

平素は本市教育・保育行政にご理解ご協力いただきありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症につきましては、感染力が非常に強いとされるデルタ株の影響等により大阪市内における新型コロナウイルス感染症の感染拡大が急速に進み、保育施設等においても感染報告が急増する状況がありました。

このため、入所児童又は職員の感染が判明し、区保健福祉センターによる集団疫学調査（施設への聴き取り調査）が必要な場合は、調査が終了するまで、次のとおり対応いたしますので、よろしく願いいたします。

- 感染が判明した後、速やかなお迎えをお願いする場合があります。
- 原則、次の日(翌開園日)は臨時休園となります。
- 金曜日に感染が判明した場合は、土曜日・月曜日の2日間、臨時休園となる場合があります。
- 疫学調査の結果に基づき、更なる休園の有無及び日数を大阪市が決定し、保育の再開についてはお知らせします。

※市内の感染拡大状況により、疫学調査に時間を要する場合は、臨時休園を延期したり、当初から2～3日間設定してお願いすることがあります。

今後とも感染防止に努めてまいりますので、引き続きご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

なお、体調不良で受診する場合やPCR検査を受ける場合は施設に必ず報告していただきますようお願いいたします。

令和3年10月1日

大阪市こども青少年局保育企画課